



第12回病態分子薬理学セミナー

「学内異分野交流シリーズ」

Tokushima
BUNRI
130th
2025

徳島文理大学 人間生活学部
人間生活学科 教授



藤田義彦 先生

(薬剤師, 薬学博士)

令和4年3月11日(金)

17:00~18:00

犯罪捜査における薬剤師の役割

ご略歴

- ・徳島文理大学薬学部衛生薬学科卒業(1976年)
- ・四国共立病院(薬剤師, 臨床検査技師 1976年)
- ・徳島県警察本部科学捜査研究所(法医科研究員 1979年)
- ・徳島文理大学人間生活学部人間生活学科(教授 2010年)

藤田先生は徳島県警科学捜査研究所において、法医科研究員として薬学の観点から犯罪捜査にご尽力されました。

本セミナーでは、**薬学の知識と研究がどのように犯罪の解決を導くのか**、「鑑定法の開発・科学捜査の最前線・薬物乱用の実際」等の話題を交えて、捜査現場における長年の実務経験をもとに犯罪捜査における薬剤師の役割を解説して頂きます。

場所：徳島文理大学薬学部 病態分子薬理学研究室
(参加人数に応じて場所を変更する場合があります)

世話人：病態分子薬理学研究室 深田俊幸 連絡先：8593(内線), email: fukada@ph.bunri-u.ac.jp